

2014年1月23日

各 位

薬剤部／薬品情報室（D I 室）

D I ・ BOX # 0 7 3 5

「ヤーズ配合錠」における血栓症について (安全性速報)

経口黄体ホルモン・卵胞ホルモン混合月経困難症治療剤「ヤーズ配合錠」(バイエル)は、2010年11月発売以降、2014年1月7日までに本剤との因果関係が否定できない血栓症による死亡例が3例報告され、安全性速報（ブルーレター）が発行されました。

当院では本剤は採用となっていませんが、他の黄体・卵胞ホルモン配合剤においても、血栓症による死亡例が報告されていることから、黄体・卵胞ホルモン配合剤を使用する際は、以下の事項に注意してください。

なお、死亡例の本剤の投与期間は7日～526日であり、発現時期の傾向は明らかではありません。また、血栓症が疑われる初期症状を訴えた患者が処方診療科以外にかかり、発見が遅れた例も報告されていますのでご注意ください。

- ・血栓症が疑われる初期症状が現れた場合や、血栓症のリスクが高まる状態（体を動かさない状態、顕著な血圧上昇、脱水等）は、直ちに服用を中止し、救急医療機関を受診するよう患者に説明して下さい。
- ・血栓症が疑われる初期症状（下肢の急激な疼痛・浮腫、突然の息切れ、胸痛、激しい頭痛、四肢の脱力・麻痺、構語障害、急性視力障害等）が現れた場合、黄体・卵胞ホルモン配合剤の服用の有無について確認して下さい。
- ・黄体・卵胞ホルモン配合剤の服用により、年齢（40歳以上）、喫煙、肥満、家族歴等のリスク因子の有無にかかわらず血栓症が現れることがあります。

<月経困難症等に使用される当院採用黄体・卵胞ホルモン配合剤>

商品名	ヤーズ配合錠	プラノバル配合錠	ルナベル配合錠ULD	ルナベル配合錠LD	ソフィアA配合錠
成分名	ドロスピレノン／エチニルエストラジオール	ノルゲストレル／エチニルエストラジオール	ノルエチステロン／エチニルエストラジオール		ノルエチステロン／メストラノール
規格	3mg／0.02mg／錠	0.5mg／0.05mg／錠	1mg／0.02mg／錠	1mg／0.035mg／錠	1ng／0.05mg／錠
区分	不採用	処方／共通	処方／院外		

* 詳細・不明な点につきましては医薬品情報室（3194）までお問い合わせください。

* 「DI・BOX」は電子カルテ（EGMAIN）の掲示板およびイントラネットで参照・検索できます。